

## 第2回武蔵野 SDGs Award 報告

研究員 土井隆司



2019年は3月20日の学長SDGs実行宣言で本学のSDGs実行黎明期となりました。グローバル学部全3学科では必修科目グローバルプロジェクトのテーマとなり、他学部でも次々と実行が宣言されました。しあわせ研究所としては、12月5日(木)～7日(土)にかけてビッグサイトで開催された第21回エコプロ2019に参加しました。3日間で147,653人の来場があり、その中の大学・教育機関コーナーに全国73校・機関の一員として本学からは環境システム学科が

武蔵野鉦山、千代田高等学院がSDGs普及・研修活動等をグローバル学部と共に出展しました。次回の第22回エコプロ2020は、同会場で11月26日(木)～28日(土)開催予定です。第2回武蔵野SDGs Awardは学生・教職員がSDGs活動の実行結果を投稿し、第1回は42通のグループ・個人から応募がありましたが第2回の今回の応募は8通で、次の3通を表彰しました。

また、秋にはSDGs認知度調査をしましたが、全学での認知度は48%でした。2019年度の反省を踏まえて2020年度は本学がSDGs校に相応しい成果を上げられるように頑張りますので学園の皆様の積極的な応援をお願いします。

### 第2回武蔵野 SDGs Award 受賞一覧

受賞内容	取り組み内容	SDGs目標
最優秀賞	コミュニティ菜園によるタワーマンションでの地域のつながり形成 Forming local connections in tower apartments with community gardens: 晴海にあるタワーマンションにて、管理組合の協力を得て、パーマカルチャーの理念と絡めながらコミュニティ菜園を介したコミュニティ形成を図っている。	飢餓をゼロにZero Hunger(SDGs 2)、 住み続けられるまちづくりを Sustainable Cities and Communities (SDGs 11)
優秀賞	日英二言語による共同作業を通じたSDGs web 雑誌の作成と発信～ 米国スミス大学とのテレコラボプロジェクト～ タイトルの通り、日英語で本学学生とスミス大学の学生のコラボ授業を実施し、SDGsをテーマとして取り上げ、web雑誌を作成し発信を行なった ( <a href="https://sophia.smith.edu/jpn301-f19/">https://sophia.smith.edu/jpn301-f19/</a> )	「持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する」(SDGs17)。グループワークではグループごとに(SDGs 5, 6, 10, 11)を選択した。
優秀賞	Combating Food Loss with "The Foodie App": We propose a solution to reach these goals through financially sustainable means. A mock up of business model: <a href="https://drive.google.com/file/d/1Y92wS3L56DvLiwyxZk_vssPdhZqnjZJ7/vie_w?usp=sharing">https://drive.google.com/file/d/1Y92wS3L56DvLiwyxZk_vssPdhZqnjZJ7/vie_w?usp=sharing</a>	Responsible Consumption and Production (SDG 12)